



国立大学法人

九州工業大学

※この文書は、2020年10月中旬に本学在学生の保護者の皆様へ郵送したものです。

2020年10月14日

## 九州工業大学における後期（第3Q・第4Q）の授業等について

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、平素より本学の教育・研究にご理解、ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。今年度は、新型コロナウイルス感染症により様々な制限がある中での学生生活となり、多大なご不自由・ご心配をおかけしております。

本学では、2月より危機事象対策本部を立ち上げ、会議を随時開催し、学生・教職員の安全確保を最優先に配慮しつつ、学生の皆さんの学びの機会をできる限り提供し、学生・教職員の教育研究活動を維持するよう全力で取り組んでおります。

教育の提供と学生が安心して学修できる環境整備のため、4月に遠隔授業の実施に係るアンケートを行い、課題を抽出の上、オンラインによるパソコン初期設定の説明・相談窓口の設置や遠隔授業接続テストを複数回開催し、5月7日より予定されていた授業の97%を遠隔授業で開始しました。

授業開始後に実施した遠隔授業アンケートの集計結果からは、受講状況や満足度について、遠隔授業が良好に実施されていることがわかり安堵しておりました。しかしながら、一部で講義資料の受信や通信環境の課題も明らかになり、円滑な授業受講のためノートパソコンやWi-Fiルータの貸し出し等の対策を強化しました。

また、国による大学生支援のほか、本学独自の経済的支援として、授業料の免除や徴収猶予、九州工業大学基金を活用した生活が困窮する学生を支えるための給付型奨学金など様々な経済的支援を行いました。そのほかにも、「学内ワークスタディ」として、学生対象の新たな雇用（1年生のピアサポートや遠隔講義の準備補助など）を創出することで学生を支援しております。

さらに、入学後、友人をつくるのが困難な1年生のため、学生同士や先輩との繋がりをつくる企画や、遠隔授業をはじめとした学生生活全般で困っていることをサポートするため様々な企画をオンラインで実施しております。これら本学の対応については、今回送付しております『九工大通信 Vol.56』の中でも「コロナにも負ケズ!!」と題して紹介しておりますので、是非ご一読ください。

特別措置法に基づく緊急事態宣言解除を受けて、第2Q（6月30日）からは、実技を伴う実験・実習等の対面でなければ教育効果が得にくい一部授業等については対面で実施し、遠隔授業（同期型・非同期型）と併行して実施しております。卒業・修了に必要な学生の研究活動については、十分な感染拡大防止策を取りながら行っています。部活動やサークルなどの課外活動に



国立大学法人

九州工業大学

Kyushu Institute of Technology

については、各競技団体等のガイドライン、施設、設備、器具を点検・活動計画書を作成し、大学で確認の上、現在 99 団体が既に段階的に活動を再開しています。

10 月 1 日から後期（第 3 Q）が始まりました。本学では「新型コロナウイルス感染拡大防止のためのリスク別行動指針」を独自に定め、10 月 1 日以降はレベル 2（警戒）としています。10 月以降も引き続き、「新しい生活様式」による感染拡大防止行動の遵守を前提として、学生の皆さんがキャンパス内で活動する機会をできるだけ増やしたいと考えております。図書館等の学内施設については、利用制限を段階的に緩和すると同時に電子書籍の充実等も進めております。授業についても、教室の収容定員を再定義し、対面で実施できる授業科目を増やしています。12 月 7 日から始まる第 4 Q では、1 年生科目、大学院生科目を中心に更に対面授業科目を増やしますが、引き続き密集を避けて受講できる遠隔授業も併用し、遠隔授業と対面授業それぞれの特性を活かした質の高い教育を展開してまいります。

なお、基礎疾患を有する等、健康上の理由でキャンパス内での受講に不安がある場合には、所属する学部等の教務担当へご連絡ください。

また、例年とは違う環境で、不安や悩みを抱えておられる学生さんも多いと思います。遠慮なく、指導教員、学生支援担当、保健センター等にご相談ください。

最後に九州工業大学では、今後の感染状況を留意しつつ、学内の感染拡大防止策を徹底し、学生の皆さんの学修活動・課外活動・研究活動がつつがなくできるよう、教職員一同引き続き全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様には、一層のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

国立大学法人九州工業大学 学長

尾家祐二

各種ご相談窓口はこちらをご参照ください。

⇒ <https://www.kyutech.ac.jp/information/entry-7494.html>

